

絵本を読む会『めっきらもつきら』は、こんな会です

■「こんな思い」でー

人の声って素敵ですよ。特に、思いを込めて物語を朗読するときの人の声。読み手の声に導かれて、描かれている絵を見ながら「おはなしの世界」を旅するときの自由な解放感を、出来るだけ多くの子どもたちと共に味わいたい…というのが私たちの願いです。

自分でよく読んでストーリーもすっかり覚えているという本であっても、誰かに読んでもらうことで今まで気づけなかった面白さに引き込まれたり、新しい発見をしたり…と、1冊の絵本の魅力が広がります。「この本を読んだとき、どんな反応がかえってくるかしら」「この本の魅力を伝えるにはどんな読み方がいいかな」等々、子どもたちが見せてくれる目の輝きや素直な反応、絵本を見つめる食い入るようなまなざしを活動のエネルギー源に、1冊の絵本選びから私たちの楽しみが始まっています。

『本物を見抜く力を持ち、感性が育つ子どもだからこそ、私たちの出せるベストのものを』を合い言葉に、本気で、でも楽しく取り組んでいます。

■「こんなメンバー」がー

40才代が中心に現在6名。1999年に活動を開始、この春14年目を向かえ、スタッフの子ども達もそれぞれに佐賀を巣立ち成人しました。若いお母様方よりちょっぴり子育ての先輩かもしれませんね。小学校・中学校・高校と子育ての話に花が咲くこともしばしばです。

長く活動をしていると、少人数で頑張らないといけない時期もありますが、息の長い活動をモットーに、絵本が好きで、その魅力を通して子どもに限らず多くの素敵な出会いができればいいなと願っている人たちです。

それまで、人前で絵本を読む経験を持たなかった人がほとんどですが、自分の個性を大切にしながら練習に励む楽しさを味わっています。

■「こんな活動」をしています。

活動の柱は2本ー「本読み活動」と「スタッフ会」です。

・本読み活動…現在は第1・第3水曜日は春日小、第2・第4水曜日は春日北小の一年生を対象に、1時間目の授業の始まる前の15分間です。“めっきらタイム”という名前ももらって子どもたちも楽しみにしてくれています。

・スタッフ会…毎週木曜日の午前中を目安に、春日児童センターで行なっています。

どんな本を・いつ・誰が担当して読むのかを話し合い、担当した時の子どもたちの反応・自分の読み方の反省などをチェックします。そして、それを次に活かせるよう練習をしています。

時には、子育ての話や人間関係についての話など、メンバーどうしの交流の場にもなっています。仕事で参加できないメンバーもいますが、時間を工夫しながら自分なりに練習や交流をしています。



2012年4月吉日

絵本を読む会『めっきらもつきら』

代表 横尾 春海

(スタッフ募集中です！ご遠慮なくご連絡ください)